

病害虫発生速報

令和3年3月17日
第1号

対象作物：もも

発信元 山形県病害虫防除所
TEL 023-644-4241(内陸)
0235-78-3115(庄内)

**題名：せん孔細菌病の越冬伝染源量は多い予想！
休眠期防除を
遅れないよう実施してください！**

1. 発生概況及び今後の予報

- (1) 前年秋季の発生量が多かったことから、樹上の落葉痕や芽基部等での越冬伝染源量は多いと推察される（写真1）。
- (2) 向こう1か月の天候は、気温が高く、降水量は多いと予想されており、ももの生育が早まることが予想される（発芽期（川中島白桃）：平年；3月23日、前年；3月12日）。

2. 防除対策

- (1) 計画的に剪定作業等を進め、防除時期を失することがないように休眠期防除を確実に実施する。なお、薬剤散布に当たっては、枝先までていねいに行う。
- (2) 風当たりが強い園では発生が多くなるため、防風ネットを設置する。



写真1 主な越冬伝染源（落葉痕、芽基部）



写真2 春季に発生する春型枝病斑
（スプリングキャンカー）

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。